

「裁ほう上手」でつくる フリルつけ襟（えり）



このこうさくでつかうボンド
・ボンド 裁ほう上手（チューブタイプ）

ようにするもの

「ボンド 裁ほう上手（チューブタイプ）」 45g 1本

ベースの布（ぬの） 幅（はば）80cm以上×35cm
※デニムなど厚めの布がおすすめ

フリル（幅3cm以上のもの） 108cm
※すこしギャザーになっているものがおすすめ

ボンド ホツレーヌ（フリルの端がほつれる場合のみ）

スナップボタン 13mm以下（いか）のもの 1組（くみ）

型紙（かたがみ） A3サイズでプリントアウトする

<ひつような道具（どうぐ）>

チャコペン、布切（ぬのきり）ハサミ、アイロン用のあて布、クリップ（★）、文鎮（ぶんちん）など重（おも）りになるもの（★）、目打（めうち）（★）

★の道具はがあると 便利（べんり）だよ

レシピ制作：

つけえりSHOP【綾津工房】（作家：綾津ユリ）

※本レシピの商用利用は控えください

※保護者の方へ

「ボンド 裁ほう上手」で接着するとき、アイロンを使用します。接着剤の使用法をご覧になり、アイロンの取扱いには注意してください。

使うときの注意

- ・皮フにつかないように注意してください。
- ・目や口に入ってしまったら、水でよく洗い、お医者さんに相談してください。
- ・皮フや手についたときは、すぐに拭きとって、せっけんと水またはお湯でよく洗い落としてください。

つくりかた



ダウンロードした型紙（かたがみ）をプリントアウトし、切（き）り取る。
※くわしくは型紙を見てね



【パーツ①ベース】の型紙を用意する。
ベースとなる布（ぬの）を2つに折（お）って、折り目と型紙の「わ」の部分をそろえて固定（こてい）し、チャコペンで型紙をなぞっていく。
※みずいろの線もわずれずに印をつけてね

★ポイント
クリップや文鎮で型紙を固定すると、ずれにくくなるよ。クリップをつける位置（いち）は、写真（しゃしん）でかくにんしてね！



チャコペンでつけた線にそって、布用（ぬのよう）ハサミで切る。

★ポイント
クリップや文鎮で固定したままで切ると、きれいに切れるよ！



【パーツ②見返（みかえ）し】の型紙を用意する。
ベースとなる布を2つに折って、折り目と型紙の「わ」の部分をそろえて固定し、チャコペンで型紙をなぞっていく。

★ポイント
クリップや文鎮で型紙を固定しながら、印をつけよう！



チャコペンでつけた線にそって、布用（ぬのよう）ハサミで切る。



2つのパーツができました。



フリルを108cm測って切る。



【パーツ①ベース】のおもてになる面（めん）に、「裁ほう上手」をぬる。
※型紙のみずいろの線で印をつけたところから、ぬり始める。
※ぬる部分は、型紙の「裁ほう上手をぬる部分A」を見てね



商品に入ってたヘラを使い、「裁ほう上手」を広げる。
広げる幅は、布の端（はし）から約1cm。



【パーツ①ベース】の「裁ほう上手」をぬった部分に、フリルのヒラヒラの部分が内側（うちがわ）にくるように貼り付ける。



フリルのふちの部分（⑩で「裁ほう上手」をぬった部分）に、裁ほう上手をぬりヘラでなじませる。

★ポイント
ギャザーのデコボコ部分に「裁ほう上手」を入れ込むようなイメージでぬってね。



パーツ②見返しのおもてになる面（めん）に、「裁ほう上手」をぬり、ヘラを使って端から1cmの幅に広げる。

※ぬる箇所（かしよ）は、型紙の「裁ほう上手をぬる部分B」の部分

★ポイント

⑩と⑫の両方で「裁ほう上手」をぬって、さらにしっかりくっつくようにするよ！



全体（ぜんたい）をはりあわせてる

★裁ほう上手が手につかないようにきをつけてね

【パーツ①ベース】と【パーツ②見返し】の「裁ほう上手」をぬった部分を貼り合わせる。

★端から少しずつかさねていく

★「裁ほう上手」が手につかないように注意（ちゅうい）してね



★アイロンは上からおさえるようにかけてね

あて布をした上から、中温（140～160℃）のアイロンをかけて接着する。

★アイロンはすべらせず、上から押さえるように接着する。カーブの部分はとくにしっかりと接着させよう！

※デニムなど色の濃（こ）い布は、当て布に色がうつることがあります



15

カーブの部分は約1cmごと

直線の部分は約2cmごと

←切り込みのあたり

←切り込みのはじまり

約5mmの切り込み

布がさめたら、接着した部分（布の外がわ）に5mmほどの長さの切り込みを入れていく。

切り込みをいれる間隔（かんかく）は、まっすぐな部分は2cmごと、カーブの部分は1cmごとを目安（めやす）にする。

★切り込みは深（ふか）く入れすぎないように、気をつけてね

★ポイント

切り込みをいれると、⑬でひっくり返した時にきれいなカーブをつくれるよ！



16

切り込みを入れ終わったら、【パーツ②見返し】の部分をひっくり返し、フリルが表に出るようにする。



全体をひっくり返したら、アイロンをかけて形を整える。



【パーツ①ベース】と【パーツ②見返し】がかさなった部分（見返しのふちの部分）に「裁ほう上手」をぬり、ヘラで広げる。



当て布をして、上からおさえながらアイロンをかけ、接着する。



【パーツ①ベース】の首（くび）の部分に、ハサミで約1cmの長さの切り込みを入れる。
切り込みをいれる間隔は、まっすぐな部分は2cmごと、カーブの部分は1cmごとを目安にする。

★ポイント
切り込みをいれると、㊸で首の部分をつくるときに、きれいなカーブをつくれるよ！

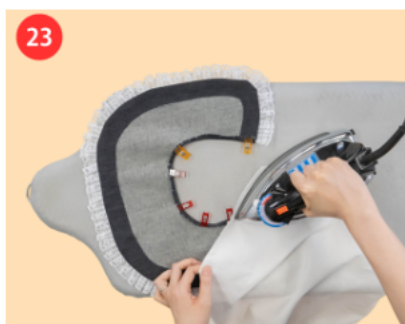


切り込みの端（型紙の点線の部分）に沿って裁ほう上手をぬり、ヘラで約1cm幅に広げる。
※ぬる箇所は、型紙の「裁ほう上手をぬる部分C」の部分



切り込みを入れた部分を折り返してはり合わせる。

★折り返した部分は、クリップや洗濯ばさみではさんで固定（こてい）しておこう



あて布をした上から、中温（140～160℃）のアイロンで押さえるようにして接着する。

※固定したクリップを外しながらアイロンをかける



布が冷めたら、布がかさなった部分（あつみのある部分）をさけて、目打ちやハサミでスナップボタン用の穴をあけ、ボタンをつけたら完成！

※スナップボタンのくわしいつけ方は、ボタンの説明書（せつめいしょ）で確認（かくにん）してください

